

年度 2007 学期 後期	曜日・校時 月2 / 木2	必修選択	必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	中国語 Chinese			
対象年次 2年次	講義形態 演習	教室		
対象学生(クラス等) 月2: 2M11・12、 木2: 2E7	科目分類	外国語科目(中国語)		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 趙 紅林 /研究室: 非常勤講師控室 /オフィスアワー: 月曜日12:00 - 13:00 木曜日9:30 - 10:30				
担当教員(オムニバス科目等)				
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業 のねらい: 一年次で学んだ基礎内容を復習しながら、より多くの文法事項、実用的な会話文を学び、さらに一步上のレベルに進む。言葉の学習を通じて、現代中国の事情を知り、中国文化にふれる。 授 業 方 法: 単語の発音練習、本文、文法の説明、「聞く」、「読む」、「話す」、「書く」、「暗誦する」などの練習をする。 授業到達目標: これまで習得した文型、文法、表現を基礎に中国語の応用能力と会話力の向上を図り、中国語検定試験、4級の資格取得を目指す。				
授業内容(概要) / 授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) 内容: これまでに習った文法事項を復習し、活用する。さらに「可能、連動文」などの新文法事項を習い、もっと語彙を増やして、食事、旅行、天気などの会話文を勉強する。また中国の料理、祝祭日、有名な観光地などを紹介する。 第1回 前期に習った中国語の復習など 第2回 第7課 (泳ぎに行きましょう) 単語読む、文法の説明、 第3回 本文の読む、訳、会話の練習など 第4回 第8課 (私は北京ダックを食べたことはありません) 単語読む、文法の説明、 第5回 本文の読む、訳、会話の練習など 第6回 第9課 (家庭教師を勤めます) 単語読む、文法の説明、 第7回 本文の読む、訳、会話の練習など 第8回 第10課 (山本さんは旅行に行きました) 単語読む、文法の説明、 第9回 本文の読む、訳、会話の練習など 第10回 第11課 (明日の天気はどうですか) 単語読む、文法の説明、 第11回 本文の読む、訳、会話の練習など 第12回 第12課 (帰国して休暇をとります) 単語読む、文法の説明、 第13回 本文の読む、訳、会話の練習など 第14回 総合復習 第15回 定期試験				
キーワード	会話 文法 練習問題 中国事情			
教科書・教材・参考書	テキスト: 『学説中国話』 (白帝社) 辞 書: 中国語辞書あるいは中国語電子辞書 (出版社指定なし)			
成績評価の方法・基準等	授業参加、授業時の姿勢、態度20%、宿題、個人発表など20%、定期口頭試験、あるいは筆記試験60%。			
受講要件(履修条件)	出席重視、真面目に受講すること。			
本科目の位置づけ / 学習・教育目標				
備考(準備学習等)	予習、復習が必要、授業時積極的に質問に答え、練習すること 習った単語を覚え、宿題を完成すること。教科書、筆記用具、辞書必携。			